

神奈川特命子ども地域アクター養成アクション  
第8回かながわ子どもの地域参画推進会議事録

日時:平成24年1月8日 18時~20時

場所:県民サポートセンター4F 会議室

出席者

NPO 法人ミニシティ・プラス 理事長	三輪律江
NPO 法人ミニシティ・プラス 副理事長	岩室晶子
NPO 法人ミニシティ・プラス 理事	中聡美
NPO 法人ミニシティ・プラス 会員	柳本薫
神奈川県 県民局青少年部青少年課グループリーダー	中野篤子
神奈川県 県民局青少年部青少年課副主幹	平野真理子
神奈川県 県民局青少年部青少年課	鈴木かおり
NPO 法人 横浜プランナーズ・ネットワーク理事	山路清貴
NPO 法人 シャーロックホームズ理事	東恵子
NPO 法人 教育支援協会 理事	田中靖子
NPO 法人 アクションポート横浜	北川有紀
リスト株式会社	松本紀明

1. 12月2日の成果発表会について

- ・入場者数は120人、アンケート35回収。
- ・当日のアクターは風邪で欠席した人もいて、最終的に26名中、4名が欠席、1名遅刻参加。
- ・リハーサルが少ない中、子どもたちはしっかりと発表していて内容はすばらしかった。
- ・お客さんが少なかった。800人のホールに100人ちょっとは少なすぎる。
- ・構成は展開が楽しく、音楽もあって、飽きずにみることが出来た。
- ・パネル展示、交流会ともよかった。

2. 事業の報告書について、目次の案を事務局が示した。

会議で出た以下の意見は、いずれも検討する。

- ・もりだくさんな内容になるので、報告書は大量に印刷せず、限定で作り、気軽に配布できる A3 ぐらいまでのパンフレット、あるいはカードのようなものをつくってはどうか？
- ・推進会議メンバーからも事業評価的なヒアリング(アンケート)を行い盛り込む。
- ・上記のコンパクトなパンフレットは、次回の募集につなげられるような内容になっていれば、報告書と同時に来年度募集を盛り込んで今年度に関係者に送ることができてよい。
- ・報告書はホームページからダウンロードできるようにして多くの人が見られるようにしたらどうか。
- ・会計に関してはほぼ予定通り進んでおり、問題なく執行されるできると考えている(事務局)

3. 来年度の継続について

- ・資金がないので、出せる助成金はすべて出していく。(夏にある、神奈川県協働事業負担金などにも応募検討する)
- ・NPO 法人ミニシティ・プラスでよこはま夢ファンドに登録した。企業協賛も募っていく。
- ・推進会議メンバーは、今年度は手探りで進めてきたが、事業が終了して、参加できる場面がわかってきたので、今後も現在のメンバーは引き続き参加する。推進会議には子どもアクターの参加も検討する。協力体として参加したい団体から、推進会議に参加したいところがあれば今後検討する。
- ・協力体の位置づけがあいまいなため検討の余地あり。
- ・アクター募集とまちづくり団体募集は3月～6月(予定)と長めの募集をする。
- ・まちづくりのいろは講座は子どもたちに好評だったが、実際の派遣に生かせなかったという意見があったため、ワークショップを増やすことなども含め、改訂して行う。
- ・まちづくりのいろは講座は次回も横浜市大と連携して行う。横浜市の高校との連携も検討していく。
- ・まちづくり団体は、受け入れの方法について明確にしてもらい、子どもたちに提示した上で調整をおこなう。(交通費、飲食代を出せるかどうか、どのくらい活動に参画できる等)
- ・まちづくり団体への付き添いについてもすべてにいけるかどうかは未定なので、どこまで受け入れを増やせるかは調整する必要がある。
- ・募集にあたって、まちづくり団体選定の基準を定義する必要がある。

#### 4. その他

次回の会議は 3月17日 10時～12時 横浜市市民活動支援センター4F 会議室  
最終回なので、大人と子どもが一緒に行う。

このときまでに報告書をまとめ、手渡しできるようにする。子どもたちには活動の記録写真をDVDに焼いて、渡せるようにする。